

## 正確な含水率コントロール

建築物への乾燥材の使用は、完工後の不具合などの防止に役立ちます。

製材のJAS規格では、品目別に含水率基準を設けているので、使用用途に応じた製品の選定が可能です。

品 目		含水率基準	表示記号
目視等級区分構造用製材 機械等級区分構造用製材	仕上げ材	15%以下、20%以下	SD15、SD20
	未仕上げ材	15%以下、20%以下、25%以下	D15、D20、D25
造作用製材	仕上げ材	15%以下、18%以下	SD15、SD18
	未仕上げ材	15%以下、18%以下	D15、D18
下地用製材	仕上げ材	15%以下、20%以下	SD15、SD20
	未仕上げ材	15%以下、20%以下	D15、D20
広葉樹製材		10%以下、13%以下	D10、D13

## 保存処理製品もJAS製品を

製材のJAS規格は、土台等防腐、防蟻などの処理が必要な部材の選択も容易にしています。性能区分K1～5をご利用頂くと、用途や製品を設置する環境に応じた製品を指定できます。

品 目		使用・適用例	
性能区分	薬剤記号	木材の使用状態	具体的適用例
K1	B	室内の乾燥した条件で腐朽・蟻害の恐れのない場所で、乾材害虫に対して防虫性能のみを必要とする場合。	ヒラタキクイムシを対象とする。
K2	AAC-1 SAAC BAAC ACQ-1	低温で、腐朽や蟻害の恐れが少ない条件下で、高度の耐久性の期待できるもの。	【比較的寒冷な地域での建築部材用】 例えば「住宅の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の評価方法基準では、北海道及び青森県で使用する土台には、K2相当以上の処理を要求。
K3	ACQ-2 CUAZ AZN NCU-E	通常の腐朽・蟻害の恐れのある条件下で、高度の耐久性の期待できるもの。	【土台等の建築部材用】 例えば「住宅の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の評価方法基準では、北海道及び青森以外で使用する土台には、K3相当以上の処理を要求。
K4	NZN-E VZN-E NCU-O NZN-O	通常より激しい腐朽・蟻害の恐れのある条件下で、高度の耐久性の期待できるもの。	【屋外で風雨に直接曝される部材用】 腐朽やシロアリの被害が激しい地域での建築部材には、性能区分K4の製材を用いることが望ましい。
K5	A ACQ-1 ACQ-2 NCU-E NCU-O	極度に腐朽・蟻害の恐れのある環境下で、高度の耐久性の期待できるもの。	【電柱、まくら木、海中使用等極めて高い耐久性が要求される部材用】

※薬剤記号が示す使用薬剤については、一般社団法人全国木材検査・研究協会のウェブサイトをご覧ください。

## 建築資材としての高い信頼性

JAS製品は、国土交通省監修による「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」や住宅金融支援機構監修による「木造住宅工事標準仕様書」に、建築資材として記載されている信頼性の高い製品です。

## JAS規格はナショナル・スタンダード

製材のJAS規格は、国が定めた規格です。樹種、寸法、製品区分、等級などを指定すれば、全国どこで入手しても、同等の品質・規格をそなえた製品を入手できます。

JAS製品の購入先については、お取引先木材店、JAS認定工場・事業所のほか、巻末に掲載した各都道府県の木材組合連合会・木材協同組合連合会にご相談下さい。また、JAS認定工場の連絡先は、北海道以外の地域は、一般社団法人全国木材検査・研究協会 (<http://www.jlira.jp/>)、北海道は(社)北海道林産物検査会 (<http://www16.ocn.ne.jp/~lu.h/>)のウェブサイトでご公表しています。